

『ゆとりと活力、そして調和のとれた「幸田」のまちづくり』

# さこう弘康

## 町政レポート



2012年 4月 No.21

発行：さこう弘康 後援会

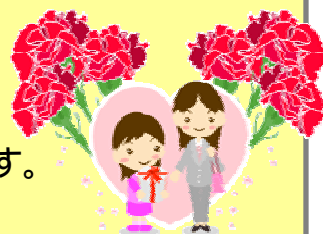
〒444-0193 額田郡幸田町大字芦谷字丸山5 TEL 0564-56-7727 FAX 0564-56-7918

～ご挨拶～

春和の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。昨年(2011年)の3.11大震災からはや一年が経過しました。被災地の皆さんには、おだやかで暖かい春が一刻も早く訪れることを願い、私たちに出来ることをそれぞれの立場で考えていきたいと思っております。

3月定例会は、平成24年度予算を審議する大事な議会です。予算特別委員会での質疑、総務委員会では、委員長として議案の徹底審議をいたしました。ホームページ、本紙面にてご報告申し上げます。引き続きご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。皆様の益々のご活躍とご健勝を心からご祈念いたします。

5月13日は母の日



幸田町議会議員 酒向 弘康

## 「相見駅開業！」新たなまちづくりの起爆剤に！

3月17日 開業！



テープカット



駅ホーム

JR相見駅が3月17日に開業しました。JR幸田駅とJR岡崎駅のほぼ中心に位置し、町は相見駅と既設の幸田駅・三ヶ根駅周辺の市街地、ハッピーネスヒル周辺の4極を都市核として位置づけ、集約型都市構造の実現を目指しています。また、公共交通の利用促進など低炭素型の都市構造実現に向けた大きな契機となり、先進的な環境負荷削減対策に取り組むまちづくりがさらに推進されます。

駅開業にあわせて  
「えこたん バス 発車！」



「住民の安全・安心の足」

平成24年3月定例会は2月29日に召集され、3月26日までの27日間開催され、単行議案12件、補正予算関係7件、当初予算7件が上程され、いずれも原案通り可決しました。

## 新年度当初予算 132億1000万円

一般会計  
前年比 14.3%減

### 「安全を第一に、安心な暮らしを守る」

3.11東日本大震災、歴史的な円高やユーロ危機など、経済の先行きが見えない中、平成24年度の当初予算の総額は203.8億円(前年度比 12.3%)となり、そのうち一般会計は総額 132.1億円(前年度比 14.3%)になります。3/17開業の相見駅に関する支出が一段落し、景気の低迷もあり、より「緊縮型」の予算です。



#### 歳入

- ・町税全体で70億2,480万円(前年並み)
- ・個人町民税は1億2,400万円増(+6.2%)
- ・法人町民税は2億5,000万円増(+124.9%)
- ・不足分は財政調整基金から16億6,000万円
- ・町債5億2,500万円などで補う

#### 歳出

- ・休日保育開始、全園土曜日30分延長
- ・防犯カメラ設置(町内20台)、防犯灯LED化
- ・コミュニティバス(=えこたんバス)4路線に拡大
- ・全小学校の教室に扇風機設置
- ・ものづくり育成=少年少女発明クラブ発足等

#### その他単行議案 (主に関係する議案のみ掲載)

**幸田町証紙条例の廃止について** 施行期日：平成24年6月1日～  
目的：証紙の取り扱いをすべて廃止し、住民サービスの向上をはかる。  
内容：「券売機で証紙を買い、貼って窓口に提出」「窓口で現金を払う」

#### 幸田町税条例の一部改正について

目的：経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るため。  
内容：東日本大震災復興のため必要な財源確保のための改正。  
・町民税を年500円加算。施行期日：平成26年6月1日から10年間  
・タバコ税は普通：0.644円/1本に引き上げ。施行期日：平成25年4月1日～

〇〇課窓口

「証紙を買わず、現金で！」



## 当初予算審議「質疑」発言 (一部紹介) 子育て

私の基本目線：日ごろ皆さんからの「声」を予算に反映すべく質しました。

**<質疑>**：新年度「児童課」から名称が変更される「こども課」は、住民が望んでいる「こどもに関する窓口」の一元化を期待できるか。また「児童クラブ」入所で、定員外の子どもが出ている。保護者もさることながら、子どものショックは大きなものとする。特に「放課後こども教室」が設置されていない学区には、配慮が必要だ！



**<答弁>**：今後予想される、幼保一体化への対応と、義務教育前の諸手続きを「こども課」で出来るようにするため、組織をあげて協力体制をとっていく。「児童クラブ」については、面積の基準制約、指導員の配置などの問題があるが、今後受け入れ拡大に向けて検討・努力していく。

**<質疑>**：新規事業の「ものづくり育成事業」では、ものづくりの街として「少年少女発明クラブ」を発足させるとのことだが、実際に子どもたちを募集し活動するまでの計画と、企業や大学・各種団体との協力体制は？

少年少女発明クラブ

**<答弁>**：詳細は、今後運営委員会で決定していく。近隣のクラブの活動状況を研究し、町にあった活動を考えていく。当然、企業・団体・大学やリタイヤされた企業OBの方々などにも広く協力いただくために声をかけていきたい。



「引き続き、住民目線で行政の取り組みのチェックに努めます！」



# 「皆さんの声が、まちを変えます」シリーズ (3)

一般質問 (H23年6月議会) の提言が、**実現!**



調整中

「災害時弱者の対策強化を！」

**提言** 災害時の「要援護者支援制度」の体制を見直し、要援護者リストと避難支援プランの作成を急げ!



【用語説明】

災害時要援護者支援制度とは

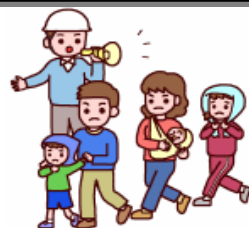
重度の障害者やひとり暮らしの高齢者等、日常生活の中で手助けを必要とする人に対して災害時等に地域の中で支援を受けられるようにする制度。

背景：3.11大震災以降、「地域の助け合い・きずな」が見直される中、災害時弱者の対策の強化を推進する必要がある。現在、幸田町の要支援者の登録状況は対象者に対し、わずか3%と低調である。

システム導入費 500万円「予算化される！」

実現

要援護者支援プランを作成し、情報整備をする。要援護者支援用地図使用料と要援護者支援システムサーバー購入費を予算化実現。  
【平成23年12月議会】・・・導入費：500万円（県補助金）



更に  
提言

本町の「災害時要援護者支援制度」の登録の現状は「本人手上げ方式」であり、制度PR不足と個人情報上の問題があります。命に関わるものが、個人情報のかべで進まないことは、問題であり、「承認方式」など抜本的なしくみの改善を進める必要があると考えます。

今後も生活者の目線で、行政に提言・提案をしてまいります!

## 視察レポート

### 「議会基本条例」兵庫県播磨町

平成24年1月30日

1月30日、兵庫県播磨町の「議会基本条例」の取り組みを視察してきました。

播磨町は、昨年4月1日から施行され、制定までの経緯や議会報告会の開催方法など、丁寧な説明を受けました。この取り組みにより、議員同士で話し合う機会が格段に増えたこと、議員の緊張感がいままでも以上に増したことも大きく変わってきた点だと言うことです。



【用語説明】 議会基本条例とは

自治に基づく地方議会運営の基本原則を定めた条例のことで、分権改革によって、自治体の権限が拡大したことに伴い、議会の役割も大きくなり、議会改革を積極的に進めるために、議会改革を継続し発展させることなどを目的として制定されている。

全国の議会基本条例制定状況は、103自治体（平成22年4月6日現在）と多くなっています。議会の活動原則として、議会は、議事機関としての役割・機能を果たすにあたり、情報公開および住民参加を重んじ、その言論の府として、特質を十分に発揮して活動することが求められています。そして、私たち議員は、議員相互間の自由な討議の推進、住民の意見の把握、住民全体の福祉を目指した活動を進め、議員と議会が皆さんの身近なものになっていく必要があると考えています。

## 幸田町議会も「開かれた議会」へ第一歩!

= 3月議会で「議員提出議案可決」全員一致で可決 =

今まで、議会の本会議のみが傍聴可でしたが、各常任委員会・特別委員会も傍聴できます。また、議事録も紙での閲覧のみでしたが、議会のホームページにて各議会ごとの内容がご覧頂けます。  
傍聴：議会事務局(63-5151) 本会議議事録：<http://www.town.kota.lg.jp/index.cfm/1,21173,19,193,html>

開かれた議会・声が反映される議会のため、議員も勉強が必要です!

# トピックス

## 幸田駅前 6 店舗 4 月末オープン！

### 「安心してにぎわいのある幸田駅前へ」

幸田駅前には土地区画整理事業に併せ、商業の活性化と良好な住環境整備のため、地権者による共同ビル建設を進めています。県道芦谷蒲郡線をはさんで北側のAブロックは、商業・サービスの提供を、南側のBブロックは、住宅系施設の供給を中心に行う施設としています。そしていよいよAブロックに「6つの食の専門店」が4月29日（日）オープンを迎えます。車でも利用できるように周辺の駐車場も整備されます。

オーガニック  
デリ(惣菜)店

セレクト  
食料品店

天然酵母  
パン店

レストラン

フルーツ  
パーラー  
& 珈琲店

スイーツ  
& カフェ

JR幸田駅

### 幸田町長と懇談会を開催



大須賀町長と矢田代表

3月27日、連合愛知三河中地域協議会の矢田代表以下5人と私とで幸田町役場にて大須賀町長と「政策要望」の予算反映の懇談会を開催しました。

### 安心社会の実現！街頭活動



早期の街頭活動へ

2月1日早朝、連合愛知三河中地域協議会の役員と組織内議員が東岡崎駅駅頭で「働くことを軸とする安心社会の実現」街頭行動を実施しました。

### 荻谷小「エコト-クセション」見学



自分たちで考え、元気に発表

2月2日、荻谷小4年生の「エコト-クセション」に参加。アイソ精機(株)内「さわやかふれあいセンター」の青少年育成支援と地域密着活動の積極的取り組みの一環です。



## 緊急情報のメール配信を受けられます！

幸田町では、安全・安心対策のため、防災・防犯・交通安全などの情報を、町民の皆さんの「携帯電話」にメール配信するサービスを行っています。

メール配信を希望する人は、下記のアドレスへ空メールを送ってください。

(QRコードを読み取るとアドレス入力の手間が省けます。)

返信された入会の確認メールからプロフィール入力画面にアクセスしてください。

名前、お住まいの学区、配信希望の情報を入力し、「登録」を押してください。

【登録アドレス】: kota-king@mama1.jp

【配信する情報】: 気象情報・土砂災害警戒情報・地震情報・交通安全情報・  
犯罪情報・不審者情報・多発する犯罪の注意喚起情報など

【問合せ】 防災安全課安全対策G 62-1111(代) 登録は無料です。



【QRコード】



## 「くらしの相談室」

地域での困りごと、町政に対するご意見・ご要望等、お気軽に「さこう弘康 くらしの相談室」をご利用ください。

連絡先(事務所) Tel: 0564-56-7727 Fax: 0564-56-7918



ホームページは「さこう弘康」で検索してください。



さこう弘康

検索

メールでもお気軽に！



お願い: 町政レポート配布するにあたり、氏名や住所の間違い、変更がありましたら上記までご連絡ください。